

平成 30 年度千葉県リハビリテーション支援センター・地域リハビリテーション広域支援センター活動計画・活動状況（平成 30 年 7 月末現在）

圏域	全県	圏域	千葉	東葛南部	東葛北部
病院名	千葉県千葉リハビリテーションセンター	病院名	千葉中央メディカルセンター	新八千代病院	旭神経内科リハビリテーション病院
<b>重点活動項目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域支援センターの活動支援</li> <li>・地域リハ・パートナー制度の充実に関わる事</li> <li>・災害リハに関する地域リハとしての体制の整備</li> </ul>	<b>重点活動項目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村事業への関わりを中心とした地域リハ・パートナー制度の運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内行政担当課及び地域リハビリ関連団体・協議会に対する事業協力を通じて、地域特性・圏域課題・取組事例等の情報収集を行う。</li> <li>・地域リハ・パートナー会議の開催を通して、地域リハビリに関する意見交換及び各パートナーの協力可能な事業の把握を行う。</li> <li>・連絡協議会等の会議及び研修会を通して、圏域内の課題・先駆的な取組事例の共有化を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の健康増進・介護予防等の取組支援を行うべく、地域リハビリボランティアの育成と活用を行っていく地域リハ・パートナーとの共働を実践する</li> </ul>
1 （機能・役割 要綱第2の ア・イ）	<b>ア 担当者会議・研修会等</b> (1) 広域支援センター担当者連絡会議 (5/1、3月) (2) 広域支援センター実務者意見交換会 (年4回) (出前講座の在り方検討、地域リハ調整者養成研修の活用、地域リハ・パートナーの活用等について 等) (3) 在宅リハの連携に係る連絡体制の整備のためのメーリングリストの構築 (4) 県内の地域リハに係る会議等への出席や事業協力 (5) 職能団体との意見交換会 等 <b>イ その他の支援</b> (1) 広域支援センターに関わる主担当制の継続	1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業	<b>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築</b> <b>ア 連絡協議会</b> 年度内2回開催 (8/8開催) 参集範囲：医療介護福祉関連の職能団体、行政各部署、地域包括支援センターなど <b>イ その他の会議</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちば地域リハ・パートナー会議 年度内複数回開催 (第1回 6/21) 内容：概要説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換等</li> <li>・CCRP会 年度内複数回開催 内容：千葉圏域における「ちば地域リハ・パートナー」有志による意見交換会</li> <li>・千葉市回りハ有志の会 年度内複数回開催 内容：テーマに応じた意見交換等</li> </ul> <b>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉市地域リハビリテーション活動支援事業への専門職派遣 (ちば地域リハ・パートナーの活用)</li> </ul> <b>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・依頼に応じて地域リハ・パートナー、連絡協議会関連団体等のマッチング</li> </ul> <b>④研修等の実施を通じた協働促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会「サルコペニア・リハ栄養」(5/22)</li> <li>・研修会「移乗動作練習会(仮)」(年度内複数回開催予定)</li> </ul>	<b>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築</b> <b>ア 連絡協議会</b> 年1回開催 (H31.1) 参集範囲：医療・介護機関・圏域内市町村 <b>イ その他の会議</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちば地域リハ・パートナー会議の開催 (年1~2回) 内容：概要説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換等</li> </ul> <b>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内市担当課に対するアンケート調査</li> <li>・地域リハ担当課に対する地域包括ケアに関するアンケート調査</li> <li>・地域リハ関連の団体・協議会に対する運営協力(6/28)</li> <li>・地域リハ活動支援事業等への人材派遣等(6/6)</li> </ul> <b>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員のための食事介助教室 対象：圏域内特養・老健等の介護職員 (7箇所)</li> <li>・相談窓口の設置 (随時受付、適宜地域リハ・パートナーにつなげる)</li> </ul> <b>④研修等の実施を通じた協働促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模研修会「認知症に関する研修会」(年1回) 対象：医療・介護職 講師：三浦 伸義(精神科医)</li> <li>・中規模研修会 (1) 東葛南部圏域在宅リハビリ推進協議会(年1回) 対象：リハビリ専門職 内容：圏域内のリハビリ協議会の取組</li> <li>(2) 八千代市医師会脳卒中地域連携講演会 (6/5) 対象：医療・介護機関対象</li> <li>(3) 東葛南部圏域認知症セミナーの協力 (年1回) 対象：一般市民</li> <li>(4) 高次脳機能障害に関する研修会 (年1回) 対象：医療・介護職</li> <li>・八千代市在宅摂食嚥下リハ研究会 (全11回/年) 対象：在宅摂食嚥下治療に関わる職種 事例検討会 (4/23、5/25、6/18、7/6)</li> </ul>	<b>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築</b> <b>ア 連絡協議会</b> 第1回 日時：H30.7.13、対象：各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー 内容：認知症初期集中支援チームにおけるリハビリ職の役割について (認知症疾患医療センターと共催) 参加者 65名 第2回 日時：H31.1.25、対象：各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー 内容：高次脳機能障害を有する方の支援について (高次脳機能障害支援拠点機関と共催) <b>イ その他の会議</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東葛北部圏域各市 (松戸、柏、我孫子、流山、野田) で開催予定 対象：各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー 内容：地域包括ケアにおけるリハビリ職の役割について(各市で調整)</li> </ul> <b>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナー協業のコーディネート 6/13 松戸市北部地域包括支援センター主催ケアマネ交流会へのリハ・パートナー講師派遣</li> </ul> <b>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会を利用したリハビリに関する相談支援</li> <li>・情報共有システムの共有 (リハ・パートナー向け研修会などの情報発信)</li> </ul> <b>④研修等の実施を通じた協働促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の医療機関や関係機関の職員等を対象として、リハビリに関する知識及び技術向上と施設内での共有を行うリーダーの育成、関連機関の連携の充実等を目的とした研修会、講習会を開催する。</li> </ul> <b>【生活リハビリ普及員】</b> 昨年度までに養成研修を終えた地域リハビリボランティア (生活リハビリ普及員) に対して、フォローアップ研修を行い、継続して地域リハビリボランティアとして活動できるよう育成を行っていく。 ※6/25:ボランティアの実践(参加者16名)、9月:音楽療法、12月:認知症リハビリ、2月:研修のまとめ ※ボランティア実習 (傾聴、レクリエーションなど) も実施 (H30.9~) <b>【高次脳機能障害を有する方への支援】</b> 今年度より高次脳機能障害支援拠点機関(当院)及びリハ・パートナー施設と連携し高次脳機能障害を有する方への支援を行う人材 (ボランティア) 育成を行う。 ※6~3月 (月1回) 講義と実技指導でボランティアを要請する。 6/13(5名参加)、7/11(4名参加)…講義・実習実施
2 情報共有等(同エ・オ・キ)	<b>(1)各広域支援センター連絡協議会への参加及び事業協力</b> <b>(2)広域支援センターに関わる主担当制の継続</b> 東葛北部、香取海浜、市原、君津 → 太田 千葉、東葛南部、印旛、安房 → 後藤 山武長生夷隅 → 田中 <b>(3)県内地域リハ関係事業への講師派遣</b> <b>(4)地域リハビリテーション調整者養成研修の実施</b> <b>(5)地域リハ・パートナー向けの人材育成企画</b> <b>(6)災害時に備えた地域リハ支援体制の整備</b> (C-RAT 事務局機能の充実、発災時の人員派遣体制の構築、研修など人材育成に係る体制整備、防災訓練への参加 等)				
3 (同カ)	<b>(1)第12回千葉県地域リハビリテーションフォーラム</b> H31.2.16 (土) 千葉市文化センター <b>(2)県内外のリハ資源に関する情報収集</b> <b>(3)ホームページの更新</b> <b>(4)その他</b>				
4 (同ウ他)		2 圏域の事情に応じて取組むべき機能・役割に関する事業	<b>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施</b> 内容：(再掲) 千葉市回りハ有志の会	<b>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施</b> 内容：(再掲) 圏域内市担当課に対するアンケート調査 <b>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組</b> 内容：・(再掲) 地域リハ関連の団体・協議会に対する運営協力 ・啓発・情報提供事業 (ホームページ・メーリングリスト等)	<b>⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援</b> 内容：・(再掲)「生活リハビリ普及員」「高次脳機能障害を有する方への支援 (ボランティア)」研修会 ・松戸市通所型元気応援クラブの希望グループへの健康度測定 (計8回) (リハ・パートナーとの協業) 日時：H30.9、H31.3 (予定) 場所：各くらぶ活動実施場所 対象：小金原6-7 元気くらぶ(5/25)、小金原9丁目ひばりの会(6/15)、げんきかい?(7/20)、いってみよう・やってみよう会(5/30)、松戸市内各地域包括センター(4/11、17、18、5/18、6/7) 千葉市幸町団地見学 (6/26、小金原6丁目、9丁目住民同行) <b>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組</b> 内容：(再掲) 各市役所・地域包括支援センターとリハ・パートナー協業のコーディネート

平成30年度千葉県リハビリテーション支援センター・地域リハビリテーション広域支援センター活動計画・活動状況（平成30年7月末現在）

圏域	印旛	香取海匝	山武長生夷隅
病院名	成田赤十字病院	旭中央病院	九十九里病院
重点活動項目	・昨年度市町へ実施したアンケート調査の結果を踏まえ、圏域の市長への訪問等を通して広域支援センター及び地域リハ・パートナー制度の更なる周知を図る	・リハ・パートナー向けの研修会の開催 ・市町村一般介護予防事業への協力	・圏域内全17市町村との顔の見えるネットワーク強化・地域リハに係る機関等への営業 →昨年度、連携がまま構築できなかった8市町村との連携強化（6月までに実施済） ・マッピング運用展開による圏域内介護予防事業等の進行程度や包括支援センターや医療機関、集会所等の位置関係の把握及び地域住民等への情報発信 ・茂原市における介護予防普及展開事業への支援体制構築、事業展開支援
1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 年1回開催（7/27） 参集範囲：圏域の市町、地域包括支援センター、医療機関等 参加者：37人 内容：平成29年度事業報告、平成30年度事業計画、広域支援センターの指定について（県）</p> <p>イ その他の会議 (1)印旛地域広域支援センター運営会議（年2～3回） 第1回（5/15） 内容：平成29年度事業報告、平成30年度事業計画、アンケート調査結果、講演会テーマについて等 (2)ちば地域リハ・パートナー会議（年1～2回） 第1回（7/27） 内容：新規パートナー施設紹介、地域活動への取組事例（印西総合病院、長谷川病院）、平成31年度以降の広域支援センターについて</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・圏域の市町を訪問するなどし、広域支援センターやリハ・パートナー制度について説明し、活用を促すように周知を図る ・地域包括ケア会議等へのパートナーを含めたリハ職の派遣（適宜） →7/19「健康と栄養の教室」（成田市）へPT2名派遣</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・電話相談窓口の設置（電話・メール） ・相談に応じられるパートナー施設の紹介等</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・印旛地域リハビリテーション広域支援センター講演会（年1～2回） 第1回（10/16予定） 講演「終末期患者や重度要介護者へのリハビリテーションについて（仮）」 講師：つかだファミリークリニック 院長 塚田雄大 氏 ・嚥下リハについての研修会（印旛市郡医師会との共催） →病院と地域で切れ目のない支援を行うための入退院支援モデル事業研修会（6/4）参加者：114人 内容：接触嚥下リハの実際と急性期病院の役割 講師：新八千代病院 管理栄養士 大嶋晶子 氏 聖隷佐倉市民病院 耳鼻咽喉科部長・摂食嚥下センター長 津田豪太 氏</p>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会（1月頃予定） 参集範囲：地域包括支援センター、健康福祉センター、地域リハ・パートナー 他</p> <p>イ その他の会議 (1)香取海匝圏域 地域リハ・パートナー会議 年1回（1月） (2)訪問リハ支援班会議 年2回（9/8、1月） (3)地域ネットワーク支援班 会議 年6回 第1回：5/8、第2回：7/3、第3回：9月11日</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 【旭市一般介護予防事業への支援】 ・介護予防サポーター養成講座（初級）：7/11 ・介護予防サポーター連絡会：6月、1月 ・あさビー☆きらり体操全体会：10月 ・通いの場支援：11地区、20回 ※その他随時対応 【匝瑳市一般介護予防事業への支援】 ・匝瑳市一般介護予防についての意見交換会：日未定 ・匝瑳市百歳体操全体会：10月4日</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・リハビリ相談窓口の設置（ホームページ） ・訪問リハビリテーション事業（香取健康福祉センターより依頼）</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・リハビリテーション講演会（2月頃） ・介護予防事業に関する研修会（6/30） ・訪問リハ支援班研修会（年2回） 第14回：9/8、第15回：1月頃</p>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会（年2回） 参集範囲：市町村、地域包括支援センター、リハ・パートナー、山長夷各医師会、山長夷各歯科医師会 第1回 日時：H30.7.9 会場：サンライズ九十九里 参加者：35人 内容：H29事業活動報告、H30事業計画説明、講演「災害リハビリテーションについて」</p> <p>イ その他の会議 (1)地域とリハのFTF会（仮称）→2ブロック（茂原・東金）に分けて開催（年計2回） 参集範囲：県リハ、高齢者福祉課等、地域包括支援センター、社会福祉協議会、市町村所属のリハ職 内容：H29事業活動報告、H30事業計画説明、市町村と広域支援センター及びリハ・パートナーとの連携報告、グループワーク (2)ちば地域リハ・パートナー会議（年2～3回） 参集範囲：リハ・パートナー、リハ・パートナーを検討している医療機関等 第1回 日時：H30.5.25 会場：茂原市総合市民センター 参加者：27人 内容：H30事業計画説明、茂原市における介護予防活動普及展開事業の報告（茂原市地域包括支援センター）、意見交換会 (3)圏域内リハ専門職合同集会（5/25） 参集範囲：圏域内の機関に在籍するリハ専門職、県支援センター 会場：山之内病院 参加者：85人 内容：H29事業活動報告、H30事業計画説明、講演「地域に出るリハ専門職に求められる資質」（県リハ）、パートナー活動報告（エスポワール大原、山之内病院）</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 (1)介護予防事業へのPT・OTの派遣 (2)地域ケア会議へのPT・OT・STの派遣 →茂原市での地域77個別会議の参加者スケジュール調整、リハ専門職に対して会議の見学を促す →4・5月：九十九里病院からPT・OTを派遣、7月以降：茂原市内のリハ・パートナーを派遣できるようスケジュールを作成 (3)その他の支援については連携をいただける病院を募る他、リハ・パートナーの協力のもと対応 ・市町村、地域包括支援センター、医療機関等に対してのアンケート調査 ・地図等のインターネットサービスを活用したマッピングの実施・展開 →地域住民も含め、情報発信できるように体制を構築→九十九里病院HPにて閲覧可能（順次更新）</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・電話及びメールにて随時対応 →相談内容や地域に応じ、リハ・パートナーに等に順次相談。対応が困難な場合、当院で対応 ・アンケートの情報を基に、圏域全体・市町村・地区単位での課題を整理し、対応方法を検討 →各市町村、リハ資源の少ない地域での介護予防事業の運営支援、現地調査等を実施</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 (1)（再掲）地域とリハのFTF会 (2)勉強会・講演会（全住民対象）→下半期に開催予定</p>
2 圏域の事情に応じて取組むべき機能・役割に関する事業	<p>⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：(1)成田市健康・福祉まつり（成田市主催）に参加 （10/21予定） 講演「骨粗鬆症と膝関節症」 運送指導「変形性膝関節症への運動療法」 （講師：成田赤十字病院整形外科医師、PT） (2)ふれあい広場2018（当院主催）に参加 →義手義足体験、ギプスの型取り体験</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 内容：（再掲）圏域の市町を訪問するなどし、広域支援センターやリハ・パートナー制度について説明し、活用を促すように周知を図る</p>	<p>⑤地域診断と圏域の課題分析に基づく先駆的取組の実施 内容：「障害者交流会 和希楽会」運営支援 ・平成30年度和希楽会全体集会：6/10 内容：パラ・スポーツ体験、地域の障がい者団体・サークル紹介 ・和希楽会ニュース発行（計2号（9月、3月）） ・マッチング活動（障がい者ゴルフ、公園散歩、釣り、料理教室、イチゴ狩り体験等）</p> <p>⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：・旭市民生委員児童委員連絡協議会定期総会への講師派遣（4/20） ・旭中央病院祭りへのブース出展（9/22） 内容：体力測定、介護予防の取組照会</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 内容：地域リハビリテーション出前講座</p>	<p>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 内容：（再掲）行政、医療機関及び介護保険機関双方に対してのアンケート調査（毎年実施）</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 内容：・勝浦市で開催予定の九都県市合同防災訓練の支援（8/26） ・小学校出前講座に対し積極的に参加していく（リハ・パートナーにも随時声掛けをする）</p>

平成30年度千葉県リハビリテーション支援センター・地域リハビリテーション広域支援センター活動計画・活動状況（平成30年7月末現在）

圏域	安房	君津	市原
病院名	亀田総合病院	君津中央病院	白金整形外科病院
重点活動項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防事業→セラピストが関わる予防活動を拡大</li> <li>・リハ・パートナー→広域支援センター企画への参加の拡大</li> <li>・セラピスト→知識の共有機会の提供、マップ化による地域の情報提供</li> <li>・地域資源の拡大→・医療・福祉・介護分野以外への支援拡大を模索 ・パラ・スポーツの地域資源化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公開フォーラム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存事業のブラッシュアップ</li> </ul>
1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築</p> <p>ア 連絡協議会（1～2月（予定）） 参集範囲：介護予防に関わる市町担当者、リハ職 目的：広域支援センターの活動の理解促進・協力依頼、意見交換（介護予防）</p> <p>イ その他の会議 (1)地域リハ・パートナー会議（連絡協議会に合わせ開催、その他） 参集範囲：リハ・パートナー、広域支援センター 目的：リハ・パートナーとの共通理解と協力体制の構築 (2)介護予防活動に関する会議 目的：介護予防に関わるリハ職との意見交換・体制整備 参集範囲：介護予防を推進するリハ職をメンバーとして任命 開催日：連絡協議会開催後にメンバーを任命し、日程等を検討</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防活動への支援 目標：リハ職が関わる介護予防活動の拡大、提供内容の担保 計画：市町村へのニーズ調査・協力、リハ職の派遣体制の構築</li> <li>・地域包括ケアに関わる市町村職員等の関係構築 目標：市町村等からの広域支援センターへの相談・依頼件数の増加 計画：市町村担当者と広域支援センターの意見交換を定期的実施</li> <li>・市町村のイベントへの参加 7/16 田原ふるさとフェスティバル（ブース出展（ポッチャ、砂浜車いす体験等））</li> </ul> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出張講習会（希望機関に出向いての講習会開催） →第1回募集を7月に実施。（締切8/31） 5/29 腰痛予防講習会（亀田ケアホームサービス鴨川 30人参加） 6/20 移乗動作講習会（特別養護老人ホーム花の里 20人参加）</li> <li>・広域支援センターの案内パンフレット作製</li> </ul> <p>④研修等の実施を通じた協働促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第10回 南房総リハビリテーション・ケア文化祭(8/25) →主対象：医療・福祉・介護関係者 ※一般も参加できる企画を検討 開催地：亀田医療大学（鴨川市）</li> <li>・第2回 安房・セラピスト研修会(9月以降) →地域の方々と議論しながら、テーマを立案し開催</li> </ul>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築</p> <p>ア 連絡協議会（年2回開催） 参集範囲：4市・君津健康福祉センター・医師会・歯科医師会・介護福祉士会・介護支援専門員協議会・POS連他 第1回 開催日：5/11 参加者：23人</p> <p>イ その他の会議 (1)地域リハ・パートナー会議（年2回・連絡協議会後） 第1回 開催日：5/11 参加者：9名 対象：7施設 (2)市民公開フォーラムのワーキンググループ会議</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議へパートナー派遣調整</li> <li>・発達相談、在宅医療連携協議会、自立支援協議会、保健所難病支援事業</li> </ul> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネ研修会など講師派遣</li> <li>・施設向け出張研修（腰痛予防の体操と環境整備、自立を促すリハビリ体操、認知症サポーター養成講座、すぐに役立つ会話の技術～失語症を中心に～、嚥下障害・補聴器は必要？～難聴者とのコミュニケーション方法～）</li> </ul> <p>④研修等の実施を通じた協働促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害リハ研修会</li> <li>・大腿骨頸部骨折パス連携の会(5/29、49名)</li> <li>・認知症サポーター養成講座</li> <li>・地域リハ・パートナー研修会（7/20）</li> </ul>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築</p> <p>ア 連絡協議会（年1回開催予定） 参集範囲：圏域内の市役所、保健所、地域包括支援センター、職能団体、病院、介護老人保健施設ほか 内容：広域支援センターの活動報告と市内の連携状況について</p> <p>イ その他の会議 (1)地域リハ・パートナー会議（適宜開催） ・第1回 開催日：5/26 参加者：12人 内容：いちほら筋金近トレ体操への派遣対応について ・パートナー施設見学（8/10 五井リハビリデイサービス）</p> <p>(2)ちーき会（年12回）※地域リハビリ関連機関との自由討論、情報共有等 第1回 市原の地域リハビリテーションについて考える（4/19 参加者：36人） 第2回 未来年表から医療介護福祉の未来を考える（5/17 参加者：40人） 第3回 市原市の介護予防活動の効果について（6/21 参加者：35人） 第4回 市原市のICTへの取組について（7/24 参加者：33人） 第5回 地域で役立つ皮膚・排泄ケアの知識（8/31）</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市原市民大学への講師派遣（6/29、7/6、10/19）</li> <li>・市原市いいあんばい体操への支援</li> <li>・市原筋金近トレ体操の講師派遣</li> <li>・市原市健康体操普及員修了者研修会（4～7月：25回（19団体 418人参加））</li> </ul> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メールフォームを活用した地域包括支援センター等へのリハビリテーション相談事業</li> <li>・地域包括支援センターへの支援→主催研修会への講師派遣・地域ケア会議への参加 4/20 地域包括支援センターふるさとの介護予防教室「お元気体操 春」 10/7 地域包括支援センターたつみ「ちはら台 医療と介護の集い」ブース出展</li> <li>・市原市役所・市原保健所との打合せ（7/21、8/16）</li> <li>・市原市在宅医療介護連携推進会議への協力</li> </ul> <p>④研修等の実施を通じた協働促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントへの出展による市内関連機関との協働 →・市原認知症対策連絡協議会：認知症あんしんフェア(4/15)、定例会(7/26)、総会(4/15) ・RUN伴千葉2018(9/8 いちはらエリア) ・いちほら健幸フェスタ(10/21) ・糖尿病他職種共同研修会(1/12 保健所共催) ・高次脳機能障害研修(10/1 帝京病院(パートナー)共催)</li> </ul>
2 圏域の事情に応じて取組むべき機能・役割に関する事業	<p>⑦資源が少ない領域の支援体制の構築</p> <p>内容：・（再掲）広域支援センターの案内パンフレット作製 ・リハビリテーション体験学習（出前講座） →市町村や教育関連機関等の希望を募り、実施 ・パラ・スポーツの体験・普及促進 →パラ・スポーツ体験会等の開催 7/27 西条小学校の教員研修（参加者：12名） 7/27 南房総社会福祉協議会主催「サロン担い手講座」 →ポッチャ紹介 ・地域資源のマップ作り →通所サービスについての調査を実施し、整理。地域リハ職へ情報提供</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組</p> <p>内容：・広域支援センター内の提供内容の強化 →センター職員を研修に派遣し、出張講習会等の活動に反映させる ・認定制度による地域づくりの模索 →地域資源に認定を行い、質の担保・向上に寄与 ※リハ職及びセンター内で認定制度の構築を模索</p>	<p>⑤地域診断と圏域課題分析に基づく先駆的取組の実施</p> <p>内容：障害福祉領域におけるサービス事業所連携に向けた調査、介入連携をテーマにしたアンケート調査 →ニーズがあれば、連携の会を企画、運営支援</p> <p>⑥一般市民に対する健康増進・介護予防等の取組支援</p> <p>内容：市民公開フォーラム(9/30予定) 医師の講演、住民の健康増進活動発表、医療福祉専門職の相談、体験コーナー、認知症カフェと音楽療法士・理学療法士のコラボ企画</p> <p>⑦資源が少ない領域の支援体制の構築</p> <p>内容：・小児連携の会 →障害福祉・小児関連事業所の意見交換会 (5/16、41名)、症例検討会</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組</p> <p>内容：・地域防災訓練→4市の地域防災訓練に参加、職能団体の災害研修支援 ・出前講座→圏域内の小学校で地域リハやリハの仕事について体験型講座の実施</p>	<p>⑤地域診断と圏域課題分析に基づく先駆的取組の実施</p> <p>内容：（再掲）ちーき会の実施による地域課題の抽出と課題解決に向けた事業提案 →ブラッシュアップのポイント、「地域住民」にフォーカスした取組の実施</p> <p>⑥一般市民に対する健康増進・介護予防等の取組支援</p> <p>内容：（再掲）いちほら筋金近体操、いちほらいいあんばい体操の普及啓発 →ブラッシュアップのポイント、リハ・パートナーを巻き込んだ支援体制の構築 ・パートナー会議にて共同体制の構築について協議 ・五井病院スタッフ派遣体制構築 ・その他介護予防に対する情報共有の質的・量的向上</p> <p>⑦資源が少ない領域の支援体制の構築</p> <p>内容：障害、小児、災害分野へのアプローチ→関連分野の情報収集と関連機関との関係構築 5/13 市原市身体障害者福祉会へ講師派遣（口腔・体操指導） 6/2 市原市土砂災害避難訓練(C-RAT参加) 10/1 高次脳機能障害研修会</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組</p> <p>内容：・広報活動（ホームページの更新、市内イベント等での事業説明など） ・地域リハビリテーションフォーラム（ポスター発表） ・情報収集（地域リハに係る情報の収集） ・啓発活動（小学校への知育活動支援） →ブラッシュアップのポイント、パートナーとの連携強化のための情報発信力の強化</p>